特別区職員Ⅰ類採用試験【一般方式】第１次試験を実施しました

特別区人事委員会は、５月６日（日）に、駒沢大学、大正大学、明治大学及び立教大学の４大学６会場で、特別区職員Ⅰ類採用試験【一般方式】第１次試験を実施しました。

第１次試験実施状況

今年度の11試験区分の採用予定数は１６３７名程度となり、昨年度より２６０名増加しました。申込者数は１７５５０名で昨年度より１１２名減少しましたが、受験者数は１４８９８名で１８０名、受験率は84・９％で１・６ポイント、昨年度よりそれぞれ増加しました。

今後の予定

第１次試験合格発表日は、６月22日（金）、第２次試験の個別面接は、７月10日（火）から７月22日（日）までの間で指定する日に実施します。

最終合格発表は、〔土木造園（土木）、土木造園（造園）、建築、機械、電気の試験区分〕について７月30日（月）、〔事務、福祉、心理、衛生監視（衛生）、衛生監視（化学）、保健師の試験区分〕について８月６日（月）に行います。

（特別区人事委員会事務局）

平成30年度特別区職員Ⅰ類採用試験【一般方式】第１次試験実施状況

上段：平成30年度
中段：平成29年度
下段：増　　減
※括弧内は女性の人数（内数）

試験区分	採用予定数 A（名程度）	申込者数 B	（名）	受験者数 C	（名）	受験率 C/B（%）	倍率 C/A（倍）
事務	1,130	14,998	(5,218)	12,718	(4,481)	84.8	11.3
	980	15,178	(5,111)	12,683	(4,395)	83.6	12.9
	150	▲ 180	(107)	35	(86)	1.2	−
土木造園（土木）	67	453	(56)	383	(48)	84.5	5.7
	49	396	(49)	322	(34)	81.3	6.6
	18	57	(7)	61	(14)	3.2	−
土木造園（造園）	17	86	(31)	68	(24)	79.1	4.0
	16	121	(52)	103	(47)	85.1	6.4
	1	▲ 35	(▲ 21)	▲ 35	(▲ 23)	▲ 6.0	−
建築	58	207	(63)	178	(55)	86.0	3.1
	55	195	(52)	173	(46)	88.7	3.1
	3	12	(11)	5	(9)	▲ 2.7	−
機械	30	125	(5)	103	(4)	82.4	3.4
	23	156	(4)	110	(4)	70.5	4.8
	7	▲ 31	(1)	▲ 7	(0)	11.9	−
電気	29	173	(8)	128	(4)	74.0	4.4
	27	204	(10)	135	(5)	66.2	5.0
	2	▲ 31	(▲ 2)	▲ 7	(▲ 1)	7.8	−
福祉	119	521	(371)	468	(334)	89.8	3.9
	83	460	(320)	394	(280)	85.7	4.7
	36	61	(51)	74	(54)	4.1	−
心理	44	290	(196)	252	(173)	86.9	5.7
	36	224	(160)	190	(144)	84.8	5.3
	8	66	(36)	62	(29)	2.1	−
衛生監視（衛生）	46	213	(110)	181	(95)	85.0	3.9
	34	210	(117)	177	(99)	84.3	5.2
	12	3	(▲ 7)	4	(▲ 4)	0.7	−
衛生監視（化学）	7	57	(16)	42	(13)	73.7	6.0
	5	82	(14)	56	(9)	68.3	11.2
	2	▲ 25	(2)	▲ 14	(4)	5.4	−
保健師	90	427	(389)	377	(345)	88.3	4.2
	69	436	(395)	375	(340)	86.0	5.4
	21	▲ 9	(▲ 6)	2	(5)	2.3	−
合計	1,637	17,550	(6,463)	14,898	(5,576)	84.9	9.1
	1,377	17,662	(6,284)	14,718	(5,403)	83.3	10.7
	260	▲ 112	(179)	180	(173)	1.6	−

平成30年5月 区長会・議長会の主な案件等

区長会 5.15

■「東京都受動喫煙防止条例（仮称）」骨子案について
■平成31年度税制改正に向けて
■東京都オリンピック・パラリンピック準備局からの情報提供等について
■オール東京62市区町村共同事業について
■各団体議会等提出予定案件について
■地方分権改革について
■税財政部会の概要について
■児童相談所の移管準備に係る検討について
■特別区全国連携プロジェクトについて
■各種審議会委員等の推薦について
■区長会専門部会等の構成について

（特別区長会事務局）

議長会 5.18

■関東市議会議長会定期総会等の概要について
■平成29年度特別区議会議長会収支決算の認定について
■議長会の活動概要と次期への申し送りについて

（特別区議会議長会事務局）

「特別区全国連携プロジェクト」の取り組みについて

今年は盛岡へ！　東北絆まつり２０１８盛岡紹介展示を開催

平成30年4月26日から5月11日まで、東京区政会館1階エントランスホールにおいて、東北絆まつりを紹介する展示を開催しました。

本展示は、特別区全国連携プロジェクトの一環として、東北絆まつり実行委員会のご協力により実現しました。

東北絆まつりは、東日本大震災の犠牲となった多くの方の魂を弔い、東北の復興の狼煙を上げるため、平成23年7月に仙台から始まった東北六魂祭が、一昨年の青森開催で6市を一巡したことを受けて、更なる復興とその先の未来に向けて前進するために、開催されるものです。

今回の展示では、「東北絆まつり」と東北6県の県庁所在地（青森市、秋田市、盛岡市、山形市、仙台市、福島市）の夏祭りの紹介とその魅力を伝えるため、昨年の東北絆まつり（仙台市）の様子、さんさ踊りの衣装着用マネキン

や、盛岡さんさ踊りの由来となる「三ツ石神社」など実際のサイズにて展示紹介しました。

今年は、「多彩な東北が、熱い絆でひとつになる。」をテーマに、岩手県盛岡市を会場に、6月2日、3日の2日間開催されました。両日行われた「東北絆まつりパレード」では、「青森ねぶた祭」「秋田竿燈まつり」「盛岡さんさ踊り」「山形花笠まつり」「仙台七夕まつり」「福島わらじまつり」が盛岡市中心部の中央通を練り歩きました。

東北を代表する6つの祭りがひとつになる瞬間、東北は熱い絆でひとつになります。その姿は、子どもたちの心に郷土愛と誇りの種をまき、伝統の上に大きな花を咲かせ、やがて東北の未来を耕すこととなるでしょう。

（東北絆まつり実行委員会・特別区長会事務局・特別区協議会事業部）

「特別区全国連携プロジェクト」とは？

東京を含む全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、特別区（東京23区）と全国の各地域が連携・交流事業を行う取り組みとして、平成26年９月に特別区長会が立ち上げたプロジェクトです。

平成30年度　第1回全国連携講演会

特別区全国連携プロジェクトの推進を目的に、「地方創生におけるSDGsの取組みと自治体間連携」をテーマとした講演会を開催します。

今回の講演会では、地方創生におけるSDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて、内閣府担当官から講演いただき、特別区が自治体と連携した事業や事例を紹介します。自治体間連携を推進するために、この講演会を活用してください。

奮ってご参加ください。

◆日時
平成30年7月26日（木）
午後1時30分～午後5時（予定）

◆会場
東京区政会館20階会議室
（千代田区飯田橋3－5－1）

◆参加対象
23区関係者、その他自治体関係者、自治体間連携に関心のある企業・団体関係者

◆定員
130人（要申込・先着順）

◆費用
無料

◆内容（予定）
○地方創生におけるSDGsの取組み（仮）
内閣府地方創生推進事務局
○特別区及び連携先自治体の事例報告
23区・連携先自治体の担当者
○特別区全国連携プロジェクトについて

◆主催
特別区長会
公益財団法人特別区協議会

◆連携協力（予定）
北海道町村会、京都府市長会、京都府町村会、青森県市長会、青森県町村会、千葉県町村会、広島県町村会、奈良県町村会、群馬県市長会、群馬県町村会、埼玉県町村会

◆後援（予定）
東京都

◆申込期限
平成30年7月6日（金）

◆申込先・問い合わせ先
公益財団法人特別区協議会
事業部事業推進課
公益財団法人特別区協議会ホームページ
（http://www.tokyo-23city.or.jp/）の、「全国連携講演会」ページからお申し込み下さい。
☎03－5210－9067
（特別区長会事務局・特別区協議会事業部）

埼玉県町村会と連携協力に関する協定を締結（5月1日）

特別区長会は、多面的な連携・協力を推進することを目的に、埼玉県町村会と連携協力に関する協定を5月1日（火）に締結しました。

協定締結式には、埼玉県町村会から岩澤勝会長（嵐山町長）、石木戸道也副会長（皆野町長）、古谷松雄副会長（杉戸町長）が出席し、特別区長会からは、西川太一郎会長（荒川区長）、青木克徳副会長（葛飾区長）、長谷部健幹事（渋谷区長）が出席し、立会者として、全国知事会会長の上田清司埼玉県知事が臨席しました。

締結にあたり、西川太一郎特別区長会会長から「埼玉と特別区は地理的にも隣接しており、様々な交流を行ってきたが、本日の協定締結を契機に連携・交流が一層深まることを願う」と発言があり、岩澤勝埼玉県町村会会長からは、「県内町村の人口減少が深刻化する中にあって、連携強化に向けた今回の協定締結は大変ありがたく思う」等の発言がありました。

また、同席した上田清司埼玉県知事からは、「先行的な取り組みである特別区全国連携プロジェクトから学ぶべき点をしっかり学び、協定締結を契機に、さらに進化した形をともに創れるよう頑張っていきたい」との発言がありました。

（特別区長会事務局）

左から、岩澤埼玉県町村会会長、上田埼玉県知事、西川特別区長会会長

広域連携協定締結団体一覧

団　体　名	構成自治体数
北海道町村会（平成28年4月26日）	144
京都府市長会（平成28年4月26日）	15
京都府町村会（平成28年4月26日）	11
青森県市長会（平成28年6月25日）	10
青森県町村会（平成28年6月25日）	30
千葉県町村会（平成29年1月19日）	17
広島県町村会（平成29年1月27日）	9
奈良県町村会（平成30年2月21日）	27
群馬県市長会（平成30年4月16日）	23
群馬県町村会（平成30年4月16日）	12
埼玉県町村会（平成30年5月1日）	23
合　計	321

連携自治体数の推移

区　分	27年度	28年度	29年度	30年度	27→30年度
各区交流自治体	574	641	675	675	+101
全国連携HP会員登録自治体	149	197	237	259	+110
広域連携協定締結自治体	—	210	236	321	+321
合計	660	878	926	974	+314

※30年度は5月1日現在、27～29年度は各年8月1日現在
※30年度の「各区交流自治体数」は、各区調査実施前のため、前年度と同数とした

特別区長会 新幹事・会計監事が就任

特別区長会の新幹事及び会計監事が、平成30年5月15日付で就任しました。

さる4月16日に開催された特別区長会総会で選任されていたもので、任期は平成31年5月14日までの1年となります。

なお、会長及び副会長は、昨年5月16日からの2年の任期中であり、改選はありません。

役員及び会計監事は表のとおりです。

（特別区長会事務局）

特別区長会役員・会計監事

会　長	西　川　太一郎	荒川区長
副会長	松　原　忠　義	大田区長
副会長	青　木　克　徳	葛飾区長
* 幹　事	武　井　雅　昭	港 区 長
* 幹　事	成　澤　廣　修	文京区長
* 幹　事	青　木　英　二	目黒区長
* 幹　事	高　野　之　夫	豊島区長
* 幹　事	山　本　　亨	墨田区長
* 会計監事	吉　住　健　一	新宿区長
* 会計監事	坂　本　　健	板橋区長

*印：今回改選の役員等

平成30年第1回特別区人事・厚生事務組合議会臨時会の結果

5月15日（火）に第1回臨時会が開かれました。主な付議案件の審議結果は次のとおりです。

〈審議結果〉

特別区人事・厚生事務組合議会議長・副議長の辞職に伴う選挙

・成澤廣修氏（文京区長）が議長に当選

・青木英二氏（目黒区長）が副議長に当選

特別区人事・厚生事務組合副管理者・監査委員の辞職に伴う人事案件

・特別区人事・厚生事務組合副管理者の選任について
武井雅昭氏（港区長）を選任同意

・特別区人事・厚生事務組合監査委員の選任について
高野之夫氏（豊島区長）を選任同意

特別区人事・厚生事務組合教育委員会委員の任期満了に伴う人事案件

・橋本俊雄氏（江東区教育委員会委員）選任同意

第1回臨時会改選後の組合役員等は次のとおりです。

（平成30年5月15日現在）

特別区人事・厚生事務組合役員

管理者	西川太一郎（荒川区長）	任期中
副管理者	武井雅昭（港区長）	新任
副管理者	志賀徳壽（知識経験者）	任期中
監査委員	高野之夫（豊島区長）	新任
代表監査委員	梅宮行雄（知識経験者）	任期中

特別区人事・厚生事務組合議会議長・副議長

議長	成澤廣修（文京区長）	新任
副議長	青木英二（目黒区長）	新任

（特別区人事・厚生事務組合総務部）

平成30年度公益財団法人特別区協議会第1回理事会の結果

5月15日（火）に第1回理事会が開かれました。主な付議案件の審議結果は次のとおりです。

1 平成29年度事業報告（承認）
2 平成29年度資金の運用実績報告（了承）
3 平成29年度決算（承認）
4 （仮称）東京区政会館別館（特別区職員研修所）建設基本構想について（可決）
5 東京区政会館貸付の更新について（了承）
6 旧東京区政会館本館跡地の土地賃貸借契約の変更について（可決）
7 評議員選定委員会委員の選任について（可決）
8 評議員候補者の推薦について（可決）
9 理事及び監事候補者の推薦について（可決）
10 特別区制度懇談会委員の選任について（可決）
11 平成30年度定時評議員会の開催について（可決）
12 特別区長会調査研究機構について（了承）
13 自治調整資金立替事業における利益相反取引の実施について（了承）
14 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の定期報告（平成29年度下半期分）（了承）

※なお、1～4、9の議案は、6月26日（火）開催予定の定時評議員会に付議する。

（特別区協議会総務部）

平成29年度特別区議会議長会決算の概要

平成29年度においては、収入支出1061万2千円の予算額に対し、決算額は、収入総額1068万5459円、支出総額737万3034円となり、差引残高331万2425円を平成30年度に繰り越すこととなりました。

執行にあたっては、事務事業の適正かつ効率的な運営に努めました。

収入

各区からの分担金は、1区あたり27万円で、計621万円を収入しました。

なお、前年度からの繰越金収入が288万3459円、東京都区市町村振興協会助成金が159万2千円となっています。

支出

平成29年度における支出決算の主なものは、次のとおりです。

・管理費　319万8398円
東京区政会館維持管理負担金、事務用消耗品購入等事務局運営経費等です。

・事業費　417万4636円
議長会運営に係る印刷製本費、調査研究費及び市・町村議長会との共同事業（北京市区人民代表大会との交流事業）に係る負担金等です。

（特別区議会議長会事務局）

特別区職員研修所からのご案内
８月の研修メニューを紹介します

●ピックアップ研修

ステップアップ研修「悪質クレームの法的対応」第２回

日時：８月９日（木）
13 時 30 分～ 17 時

対　象：主任以上の職員　　メインターゲット：係長級の職員

内　容：悪質なクレームについての知識を深め、法的な対応方法を学ぶ。

①初期対応の重要性と最近のクレーマーの傾向

②クレーマーの心理的特質とクレーマー増加の社会的背景

③悪質クレームの法的対応の要点

④クレーマーのタイプ別分析とロールプレイングによる実践的なクレーム対応　他

研修名	実施時期	申込条件・メインターゲット（★印）
専門研修		
戸籍実務（証明）②	8/9(木)･10(金)	戸籍証明事務を担当する職務経験 1、2 年程度の職員
広報（チラシづくり）②	8/3(金)･30(木)	区民向け講座などの企画及びチラシ作成を担当する職員
情報システム開発委託管理①・②	①8/20(月)･21(火) ②8/29(水)･30(木)	情報システムの開発や運用を委託する業務を担当する職員及びこれから担当する予定の職員
子どもの発達障害②・③	②8/1(水) ③8/16(木)	発達障害のある子どもへの支援に携わる職員
ステップアップ研修		
思考力・論理構築力向上④	8/1(水)	係長級以下の職員　★主任の職員
対話によるポジティブ・アプローチ④	8/2(木)･3(金)	係長級以下の職員　★主任の職員
説明力・交渉力強化④	8/6(月)･7(火)	係長級以下の職員　★区民対応などの業務を円滑に行うため、分かりやすい説明や交渉力を身に付けたい主任以下の職員
クレーム対応③	8/3(金)	係長級以下の職員　★窓口等で区民対応を行っている主任以下の職員
コミュニケーションスキルアップ③	8/9(木)	全職員　★区民や職場の同僚との良好な関係構築に向けた、コミュニケーションスキルを身に付けたい採用２～６年目程度の職員
協働型リーダーシップ④・⑤	④8/1(水) ⑤8/30(木)	主任以下の職員　★リーダーの役割や、上司・同僚・後輩との関わり方を学ぶことで、職場のモチベーション向上や業務改善・職場改善に貢献したいと考えている主任の職員
悪質クレームの法的対応②	8/9(木)	主任以上の職員　★日常業務において対応する悪質なクレームについての知識を深め、法的対応について学びたい係長級の職員
マネジメント実践のためのチームコーチング③	8/29(水)･9/21(金)	係長級以上の職員　★チーム（係）としての成果を最大化できる部下の育成や支援を効果的に行うスキルを身に付けたい係長級の職員
サポート研修		
公務基礎「地方公務員法」②	8/2(木)	1 級職の職員　★地方公務員法の基本理念や仕事の法的根拠を意識して職務を行いたい 1 級職の職員
公務基礎「地方自治法」②	8/17(金)	1 級職の職員　★法令・根拠にあたる仕事の進め方を身に付けたい、これから地方自治法を意識して実務を行っていきたい 1 級職の職員

※紙面の都合上、８月に実施する研修の一部を紹介しています（一部、９月に実施する研修を含む）。

※★は、各研修のメインターゲットとなる方についての表記となります。

※研修の募集及び申込は各区の研修担当を通じて行います。なお、区の意向により参加できる研修が異なりますので、各研修の申込方法や申込期限（研修実施日より一ヶ月程度前）については各区研修担当からの案内をご確認ください。

※研修内容の詳細については、特別区職員研修所ホームページ（http://www.tokyo23city.or.jp/kensyujo/index.html）もご覧ください。

（特別区職員研修所）

厚生関係施設の利用実績

■厚生関係施設

特別区人事・厚生事務組合（以下「特人厚」という。）は、23区の共同処理事務として厚生関係施設を設置・管理しています。厚生関係施設は、生活に困窮している方や居所に困っている方に対するセーフティネットの一翼を担うもので、平成30年度現在、生活保護法に基づく保護施設である更生施設8施設（男性単身6施設、女性単身2施設）及び宿所提供施設（以下「宿提」という。）5施設並びに社会福祉法に基づく宿泊所8施設の合計21施設を設置・管理しています。

■利用状況

表1は直近10年間の厚生関係施設入所者数（※1）（単身及び家族の世帯数合計）を示したものです。平成29年度は、厚生関係施設合計で1841世帯を受け入れました。また、入所率（※2）はほぼ横ばいで推移しており（更生施設で約10割、宿提で約7割、宿泊所で約6割）、一定の入所ニーズがあります。

■入所原因

表2は更生施設の平成29年度における男女別の入所原因を割合で示したものです。男性は居所がなく生活に困窮した方（住所なし）が最も多く、女性は病院を退院後に生活の建て直しのために入所した方（帰来先なし）が最も多く占めています。また、利用者には障害者手帳をお持ちの方が多くおり、特に精神障害者手帳は男性施設で1割強、女性施設で3割弱の方が所持しています。加えてアルコール症と診断を受けた方も男性施設で1割強、女性施設で1割弱おります。近年精神疾患やアルコール問題を抱える方の割合が増え、地域での居宅生活に向けてより丁寧な支援が必要になってきています。

表3は宿提及び宿泊所の平成29年度における入所原因を割合で示したものです。現在、宿提及び宿泊所は緊急一時保護事業を実施し、居所を喪失し緊急対応を要する世帯の受入れ等を行っています。パートナー等からの暴力（DV）及び離婚・親族不和など家庭内の問題で緊急対応を必要とする方が、宿提で4割弱、宿泊所で6割弱占めています。受入れ対象者は、女性単身又は家族（り災により居所を失った場合は男性も可）であり、近年ではDVからの避難という急迫状態で入所される方が多くいます。緊急一時保護事業での施設の利用期間は原則3か月ですが、短期での自立が困難な非生活保護受給世帯や生活保護受給世帯・母子世帯が増加しています。

■今後の課題

現在、特人厚では次期厚生関係施設再編整備計画の策定に向け「厚生関係施設等のあり方検討会」を設置し、施設のあり方について議論しています。厚生関係施設とりわけ更生施設の入所率は約10割で推移していますが、精神疾患を抱える方や施設での服薬管理が必要な方の割合が増え、より専門的な支援が必要となってきています。そうした利用者動向を踏まえつつ、23区、施設とより緊密な連携を図り、厚生関係施設が有効に活用されるよう厚生関係事業を実施していきます。

※1　入所者数…1年間に施設で新たに受け入れた利用者の数

※2　入所率…年度末時点の定員に対する在所者数の割合

（特別区人事・厚生事務組合厚生部）

表1　厚生関係施設入所実績

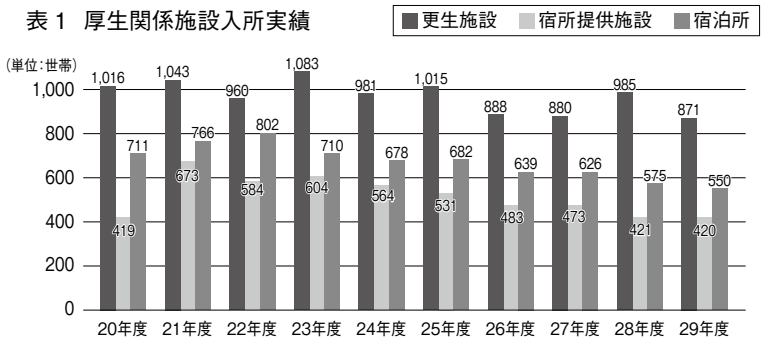


表2　更生施設の入所原因

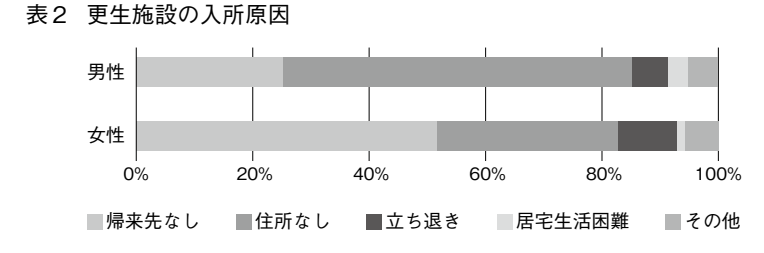
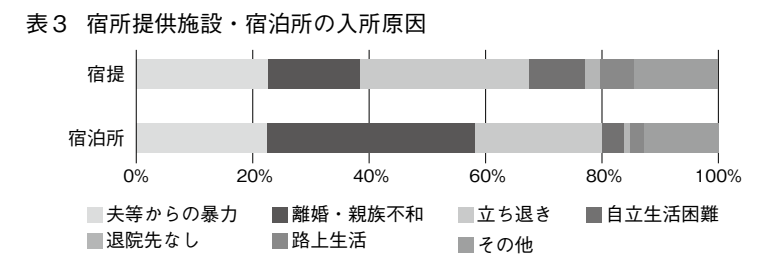


表3　宿所提供施設・宿泊所の入所原因



首都大学東京オープンユニバーシティ 飯田橋キャンパスより ７月開講講座のご案内です！！

●「伝えるが伝わるになる」コミュニケーションの技術　【講座コード：1821E003】

楽しく学べるコーチング

「伝えたつもりだけど伝わらない」「大事なことを何回言っても伝わらず、部下が失敗を繰り返す。」「頼んだ仕事のやり方が伝わっていなかったため、最初からやり直した。」等の伝えたけれど伝わっていなかった経験はありませんか？本講座では、伝えるが伝わるになるコミュニケーションの技術をコーチングを通じて、皆で楽しくグループワークで学んでいきます。コミュニケーションエラーを減らして、業務を円滑に、そして、仕事の生産性を上げていきましょう。

※間に昼食休憩（11：30 ～ 12：30）が入る予定です。

講　師：上西　正之（うえにし　まさゆき）
(株)リーダーシップコミュニケーションジャパン 代表取締役会長
(一社)ビジネスファシリテーション&コーチングカレッジ 代表理事
日　程：7/21　土曜1回
時　間：10：00～17：20
受講料：10,000円
場　所：飯田橋キャンパス（東京区政会館３階）

●ドイツ語入門【夏期】　【講座コード：1821H010】

基礎から学ぶドイツ語

ドイツ語にまったく初めて取り組む方のための講座です。また、以前ドイツ語を習ったことがあるが、いまは完全に忘れてしまった、という方ももちろん歓迎します。

正しく発音できるようになること、文法の基礎を理解すること、の２つに力点を置いて授業を進めます。

そのようにして、読解力、表現力の発展を目指していきますが、あせらず、じっくりと力の涵養につとめ、あわせて豊かなドイツ語圏の文化にも触れていきます。

論理的でしっかりした構造の言語のドイツ語は、一見とっつきにくいように見えますが、一貫しているだけに、理解への道は意外になだらかです。ぜひご参加ください。

※テキストは教室にて販売：『岡田・岩崎ドイツ文法』岡田朝雄、岩崎英二郎（朝日出版社）2,376 円（税込）

講　師：中居　実（なかい　みのる）
元首都大学東京教授
日　程：7/21～9/29　土曜7回
時　間：10：00～11：30
受講料：17,400円
場　所：飯田橋キャンパス（東京区政会館３階）

＊講座の概要については、首都大学東京オープンユニバーシティパンフレットより引用しております。（特別区協議会事業部）

※特別区職員互助組合員の方はお申込みの際、必ずお電話で同組合員である旨と『組合員番号』をお申し出ください。
＜問い合わせ先＞
首都大学東京オープンユニバーシティ事務室　https://www.ou.tmu.ac.jp/web/
Tel.03－3288－1050（平日　９：00～17：30）
●パンフレットを無料送付いたします。

東京ごみ戦争歴史みらい館

東京二十三区清掃一部事務組合（以下「清掃一組」という。）では、21の清掃工場（うち2工場は建替中）を管理・運営しています。平成29年9月には二代目杉並清掃工場がしゅん工し、稼働していますが、初代杉並清掃工場は東京23区のごみ処理の歴史の上で、とても重要な役割を持っています。

今回は、二代目杉並清掃工場に併設された「東京ごみ戦争歴史みらい館」について紹介します。

東京ごみ戦争歴史みらい館入口

「東京ごみ戦争」をご存知ですか?

昭和30年代、高度経済成長を迎えた日本の人々の生活は、モノが豊かになると同時に大量の「ごみ」を出すライフスタイルに変化しました。そして、急激かつ爆発的に増大する「ごみ」は、大きな社会問題となりました。

大量に発生した「ごみ」を処理するために、東京都は早急に清掃工場の建設を試みましたが、各清掃工場建設予定地の周辺住民の反対により建設は進みませんでした。

そういった状況の中、昭和41年に東京都は、周辺住民に事前の相談もなく、突然、杉並区高井戸に清掃工場を建設する計画を発表しました。

このことを新聞の折込チラシで知ることとなった高井戸の住民は、「杉並清掃工場建設反対期成同盟」を結成し、請願・陳情などの反対運動を展開するとともに、都市計画事業決定の取消を求める訴訟を起こしました。

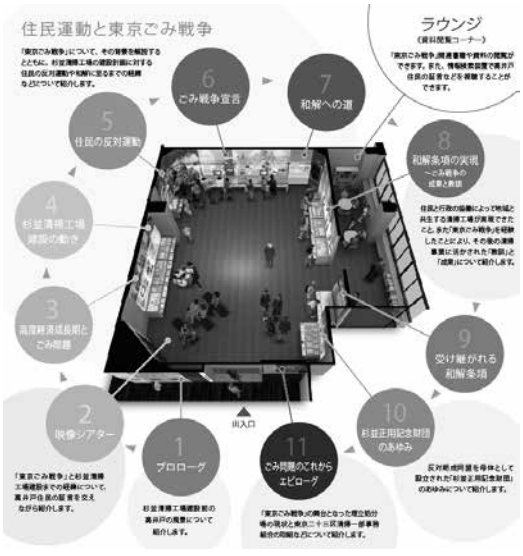
住民の反対運動の展示

一方、埋立処分場のある江東区では、当時23区のごみが集中し、埋立処分場から飛来するハエの大量発生、ごみ収集車による交通渋滞や汚水の垂れ流しなど深刻な環境被害を受けていました。

このように住民と行政を追い詰めた「ごみ」に対し、昭和46年、美濃部東京都知事は「ごみ戦争」を宣言することになりました。

昭和49年に東京地方裁判所の和解勧告を高井戸の住民と東京都の双方が受け入れることにより、訴訟は終結し、初代杉並清掃工場は昭和57年にしゅん工しました。それまでの間、高井戸の住民による東京都測量隊の立入阻止、候補地選定のための都区懇談会の開催阻止、江東区による公開質問状の提出やごみ搬入阻止、住民参加方式の建設協議会の設置など様々な出来事がありましたが、住民と行政は衝突しながらも話し合い、協力へと進み、工場は完成しました。

「東京ごみ戦争歴史みらい館」は、「高井戸の住民はなぜ激しい反対運動を起こしたのか」、「住民と行政がどのようにしてこの難局を乗り越え、そこから何を学び取ったか」について、後世に伝えるために設置しました。



東京ごみ戦争歴史みらい館の施設の概要

「東京ごみ戦争歴史みらい館」では、展示パネル、展示モニターや展示物、手すりグラフィックスなどを効果的に配置し、幅広い世代に見ていただけるよう展示手法に工夫を凝らしています。また、館内には、展示内容の概要を解説するため、四か国語（日本語・英語・中国語・韓国語）に対応した音声ガイドも整備しています。

館内の展示構成は、①杉並清掃工場建設前の高井戸の風景（プロローグ）からはじまり、②映像シアター（杉並清掃工場と東京ごみ戦争）③住民運動と東京ごみ戦争④和解条項の実現～ごみ戦争の成果と教訓⑤受け継がれる和解条項⑥杉並正用記念財団のあゆみ⑦ごみ問題のこれから（エピローグ）⑧ラウンジ（資料閲覧コーナー）となっています。

①杉並清掃工場建設前の高井戸の風景（プロローグ）

モニターに映し出される当時の風景写真や航空写真、絵画などを通して、清掃工場建設前の高井戸の様子を知ることが

できます。

②映像シアター（杉並清掃工場と東京ごみ戦争）

「東京ごみ戦争」を背景とした初代杉並清掃工場建設の経緯について、当時を知る人たちのインタビューや当時の映像・資料をもとに紹介しています（上映時間約23分）。

（※日本語の他、英語、中国語、韓国語、日本語手話付きを用意しています。）

映像シアター（杉並清掃工場と東京ごみ戦争）

③住民運動と東京ごみ戦争

「東京ごみ戦争」について、その背景を解説するとともに、初代杉並清掃工場建設計画に対する住民運動や和解に至るまでの経緯について紹介しています。

④和解条項の実現～ごみ戦争の成果と教訓

住民と行政の協働により地域と共生する清掃工場が実現できたことを伝えるとともに「東京ごみ戦争」を経験したことにより、その後の清掃事業に活かされた「教訓」と「成果」について、紹介しています。

⑤受け継がれる和解条項

和解条項の精神をもとに二代目杉並清掃工場が建設されるまでの経過について紹介しています。

⑥杉並正用記念財団のあゆみ

「杉並清掃工場建設反対期成同盟」を母体として設立された「杉並正用記念財団」のあゆみや活動について紹介しています。

⑦ごみ問題のこれから（エピローグ）

「東京ごみ戦争」の舞台の一つとなった埋立処分場の現状と清掃一組の取り組んでいる事業や清掃工場等について紹介しています。

⑧ラウンジ（資料閲覧コーナー）

「東京ごみ戦争」の関連書籍・資料の閲覧や情報検索装置により資料等を検索することができます。

ラウンジ（情報閲覧コーナー）

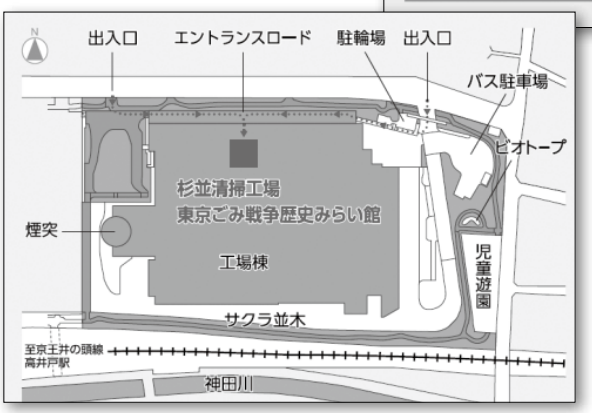
「東京ごみ戦争歴史みらい館」のように「ごみ」や「東京ごみ戦争」をメインテーマにした常設の資料館や博物館は全国的にあまり例がありません。

開館してから半年余りが経過しましたが、来館者は都内・都外の方に限らず、海外からも見学や視察にお越しいただいています。

一般の方の見学利用に限らず、小学生の環境学習や、環境問題等を研究されている学生・社会人のみなさんの研究活動にご利用いただけると幸いです。

▲ 杉並清掃工場案内図

▼ 東京ごみ戦争歴史みらい館配置図



東京ごみ戦争歴史みらい館開館情報

（開館時間）
午前9時～午後4時30分

（休館日）
日曜、年末年始（12月29日～1月3日）

（入館料）
無料

（東京二十三区清掃一部事務組合
建設部計画推進課）

［所 在 地］
〒168－0072
杉並区高井戸東三丁目7番6号
杉並清掃工場内
電話：03－3334－5301（代表）

［交通機関］
京王井の頭線「高井戸駅」から
徒歩5分
関東バス「高井戸駅」から
徒歩5分

東京シティ競馬（TCK）トピックス

【平成30年度の取組状況】

▼2018年TCKイメージキャラクター
左から川栄李奈さん、吉谷彩子さん、藤田ニコルさん

平成30年度のコミュニケーションテーマは「トゥインクル イッテクル」。職場やご自宅、お出かけ先からTCKに「イッテクル」と気軽にご来場いただきたいという想いが込められております。

注目のイメージキャラクターには、モデル・バラエティタレントとして活躍されている「藤田ニコル」さん、AKB48卒業後はドラマやCMで活躍中の「川栄李奈」さん、大人気ドラマにも出演し今後が期待される女優の「吉谷彩子」さんという今まさに旬な３名を起用いたしました。イメージキャラクターの３名には、「平成30年度のTCKの顔」として、テレビCM出演をはじめとした様々な場所でトゥインクルレースの魅力を発信していただく予定です。特にCMは昨年度よりも放映回数を大幅に増やし、より多くの方にご覧いただける予定となっております。

大規模イベントについては、７月30日（月）～８月３日（金）及び８月12日（日）～８月17日（金）に、フードフェス「東京肉合戦」をウマイルスクエアで開催いたします。また、年末開催についても、例年同様にフードイベントを実施する予定です。

競走の面では、重賞競走２競走の新設（ブリリアントカップ・雲取賞）及びレースの格上げ（大井記念・東京記念 SⅡ→SⅠ　勝島王冠　SⅢ→SⅡ）を行いました。強豪馬が多く集まるレースを整備することで、一層魅力ある競馬を提供できると考えております。

競走の国際化については、ＧⅠである東京大賞典競走への外国馬参戦促進と、友好交流提携を結んでいるアメリカ・サンタアニタ競馬場との交流推進を引き続き行って参ります。また、開催日における英語版出走表の作成など、2020年東京オリンピック・パラリンピックを前に盛り上がりが予測される、インバウンドに対応した施策も推進していきます。

場外発売所としてご利用いただいている「オフト後楽園」については、従前の１階部分から、同じ場所にある黄色いビル６階・７階に６月をもって移転となりました。７月には全席指定の滞在型ラウンジ「ラウンジセブン」が開設予定であり、お客様が快適にご利用できる環境の整備に努めて参ります。

そして、今年度は大井競馬に２つの大きなトピックスがあります。１つ目は年度中の更新が期待されている的場文男騎手の地方競馬通算最多勝記録です。前人未到となるこの記録が達成された暁には、各種メディアへの出演やイベントなどを大々的に行っていきます。２つ目は、10月に完成予定の「TOKYO MEGA ILLUMINATION」です。内馬場をメインとした場内各所を約800万球のLEDで彩り、関東最大級規模のイルミネーションとして東京の夜に新たな魅力を添えるスポットとなる予定です。

平成30年度のTCKは、一人でも多くのお客様に「東京の夜の楽しさ」を提供できるように、全力で取り組んで参ります。

【上半期総決算・重賞競走の実施】

TCKでは、６月27日（水）に古馬の実力馬がしのぎを削る上半期のグランプリレース『帝王賞』を、７月11日（水）には全国の３歳の若駒が雌雄を決する南関東３歳クラシック三冠レースの最終関門『ジャパンダートダービー』をそれぞれ実施いたします。どちらの競走も、中央競馬所属馬・全国各地の地方競馬所属馬と南関東競馬所属馬の対決が見られる、ファンの注目度が非常に高いレースです。今後も、たくさんのお客様に来場いただけるよう、レースの魅力を伝えるPR活動の促進や各種イベントの充実を図り、効果的な広報の実施に努めて参ります。

（特別区競馬組合開催サービス課）

開催成績

（各回対比）

回別	開催日程	売得金額	利用者数	１日平均			前年度同時期対比（１日平均）		
				売得金額	利用者数	1人当り購買金額	売得金額	利用者数	1人当り購買金額
1	4/16~20	7,062,048,220円	729,448人	1,412,409,640円	145,890人	9,680円	111.7%	114.0%	97.9%
2	4/30・5/1	1,963,453,200円	291,316人	981,726,600円	145,658人	6,740円	86.9%	82.6%	105.3%

TCK INFORMATION

7月の開催予定

競馬開催日	1日	2月	3火	4水	5木	6金	7土	8日	9月	10火	11水	12木	13金	14土	15日	16月	17火	18水	19木	20金	21土	22日	23月	24火	25水	26木	27金	28土	29日	30月	31火
大井									大井競馬開催																		大井競馬開催				
川崎			川崎競馬開催							ジャパンダートダービー						川崎競馬開催															
船橋																								船橋競馬開催							
浦和																	浦和競馬開催														

ジャパンダートダービー（JpnⅠ）

●7月11日（水）
●2,000m
羽田盃、東京ダービーと続いた南関東3歳クラシック三冠レースの最終関門です。地方・JRA 共にトップクラスの3歳馬が結集する「砂のダービー」は、これまでにトーシンブリザード、カネヒキリ、フリオーソ、サクセスブロッケンなど数多くの名馬を送り出しました。近年は早い時期からダートの頂点を目指す JRA 所属馬も多く、大きな注目が集まるレースです。

8月の開催予定

競馬開催日	1水	2木	3金	4土	5日	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12日	13月	14火	15水	16木	17金	18土	19日	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木	31金
大井				大井競馬開催									大井競馬開催														大井競馬開催				
川崎														黒潮盃							川崎競馬開催				アフター5スター賞					
船橋								船橋競馬開催																			船橋競馬開催				
浦和								浦和競馬開催																							

黒潮盃（SⅡ）

●8月15日（水）
●1,800m
真夏の3歳限定戦。2004年に全国の地方所属馬にも門戸が開かれ、春のクラシックロードを戦った実績馬に対し、夏を迎えて急成長した上昇馬や秋の飛躍を期する他地区の実力馬が激しいレースを繰り広げます。

アフター5スター賞（SⅢ）

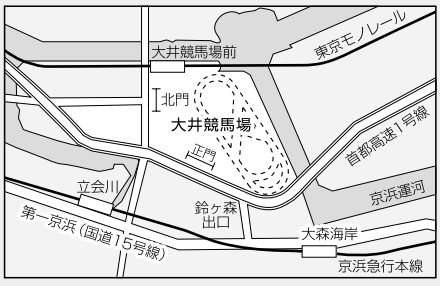
●8月29日（水）
●1,200m
短距離戦で持ち味を発揮する快速馬たちが、自慢のスピードで残暑を吹き飛ばす1,200mのスプリント戦。東京盃からJBCスプリントへ続く秋の短距離交流重賞に向け、南関東所属の有力馬が始動する注目のレースです。<優勝馬にテレ玉杯オーバルスプリントおよび東京盃の優先出走権を付与>

■交通のご案内

●無料バスのご案内
①大井町線（京急・東急バス）
往路：JR大井町駅（中央口東・7番停留所）
復路：正門3番乗り場より運行
②大森線（京急バス）★TCK開催中のみ運行
往路：JR大森駅（東口・C7番停留所）京急大森海岸駅経由
復路：正門2番乗り場より運行
③錦糸町線（はとバス）★トゥインクルレース開催及び年末開催中のみ運行
往路：JR錦糸町駅（南口）　復路：北門横バス乗り場より運行
●復路のみの無料バスのご案内
①品川駅経由目黒線（都バス・品93系統路線バス）
復路：正門1番乗り場より運行
②JR品川駅直行バス（都バス）★トゥインクルレース開催及び年末開催中のみ運行
復路：正門1番乗り場より運行

●その他の交通機関のご案内（有料）
東京モノレール「大井競馬場前」駅
下車、徒歩2分
京浜急行「立会川」駅（急行停車）
下車、徒歩12分

■駐車場のご案内
第1～第3駐車場2,647台
料金：1日1台につき車1,000円、オートバイ200円（オートバイは第3駐車場のみ）



編集

●特別区長会事務局調査第１課	TEL（5210）9738	ホームページhttp://www.tokyo23city-kuchokai.jp/
●特別区議会議長会事務局	TEL（5210）9731	ホームページhttp://www.tokyo23city-gichokai.jp/
●特別区人事・厚生事務組合総務部企画財政課	TEL（5210）9916	ホームページhttp://www.tokyo23city.or.jp/
●公益財団法人特別区協議会総務部企画財政課	TEL（5210）9917	ホームページhttp://www.tokyo-23city.or.jp/
●東京二十三区清掃一部事務組合総務部総務課	TEL（6238）0615	ホームページhttp://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/
●特別区競馬組合競馬事務局開催サービス課	TEL（3763）2170	ホームページhttp://www.tokyocitykeiba.com/

発行：公益財団法人特別区協議会総務部企画財政課 TEL（5210）9917　　No.339　平成30年6月11日発行